相模線沿線 ハイキング

秋の相模線沿線を訪ねて

ロングコース 10.3km 約4時間

ショートコース 7.7km 約3時間

座間コース

❶ 湧水と歴史の里 鈴鹿長宿

鈴鹿・長宿のまちなみは、都市化が進む座間市の中でも旧市街地の面影を残す数少ない地区で、各住宅敷地の豊富な庭木や、周辺の斜面緑地、湧水が良好なまちなみを形成しています。また、この美しいまちなみを形成・保全するため、住民の方々が主体となって、整備を行っています。

❷ 番神水湧水

番神堂という祠の裏手からしみ出る湧水で、その昔日蓮上人がお経を唱えながら地面を杖で突いたところ、こんこんと清水が湧き出したといわれ、昔から住民の大切な生活用水として水道が引かれる昭和31年まで広く利用されていました。

❸ スカイアリーナ座間

座間市立の体育館で、バスケットコートやトレーニングジムのほか、本格的な弓道場なども設置されており、老若男女問わず広く市民に親しまれています。周辺には大坂台公園も整備されていますので、軽い休憩スポットとしてもおすすめです。

❹ 新戸トンネル（相模原市道新戸・相武台）

キャンプ座間の真下を通る不思議なトンネル！その歴史は昭和初期までさかのぼり、現在の相模原市南区新戸と相武台をつなぐ農道としても当時は活躍していました。また、全体が谷底のようにくり貫かれた独特の線形の造成には、当時の最新技術が活用されるなど、地域と技術の歴史が一度に垣間見える貴重な空間です。

❺ 勝坂遺跡公園

勝坂遺跡は縄文時代中期の集落跡です。起伏に富んだ谷戸地形全体が木々に覆われ、谷戸の底からはこんこんと清水も湧き出ています。国指定史跡公園にも指定されており、今から5,000年程前に形成された、太古のむかしの活発な生活の舞台が現代に残されています。

❻ れんげの里あらいそ（相模の大凧センター）

高齢者の健康づくりをはじめ、レクリエーション活動の場である「新磯ふれあいセンター」、青少年健全育成を目的とした「新磯こどもセンター」及び相模の大凧文化の保存・継承を目的とした「相模の大凧センター」の３施設が複合した建物で、子どもから高齢者までがともに学び、体験、交流できる施設として平成15年に開館しました。

❼ ノジマフットボールパーク

神奈川県相模原市を中心に活躍する女子サッカーチーム「ノジマステラ神奈川相模原」のホームグラウンドです。選手たちの普段の練習はもちろん、随時練習・公式試合も行われています。チーム名のステラはイタリア語で「星」という意味で、神奈川で女子サッカーの普及・発展に貢献し、神奈川の「星」を目指して日々活動されています。

コンビニ　トイレ

ロングコース　ショートコース